

道路陥没事例集

令和8年3月

国土交通省 道路局 国道・技術課
道路メンテナンス企画室

■ 陥没事例

<道路施設>

【道路排水施設】

国道159号道路排水施設破損による陥没事例（石川県かほく市）	2
国道4号道路排水施設破損による陥没事例（埼玉県越谷市）	3
国道53号道路排水施設破損による陥没事例（鳥取県智頭町）	4
国道4号道路排水施設破損による陥没事例（青森県平内町）	5
国道6号道路排水施設破損による陥没事例（茨城県茨城町）	6

【擁壁】

国道7号擁壁破損による陥没事例（山形県鶴岡市）	7
-------------------------	---

【橋梁】

国道2号橋梁からの土砂流出による陥没事例（広島県廿日市市）	8
-------------------------------	---

<道路占用物件>

【下水道】

県道松戸草加線下水道管破損による陥没事例（埼玉県八潮市）	9
国道202号下水道工事に伴う陥没事例（福岡県福岡市）	10
国道58号下水道工事に伴う陥没事例（沖縄県恩納村）	11
市道新琴似1番線下水道管破損による陥没事例（北海道札幌市）	12
市道河渡松崎線下水道管破損による陥没事例（新潟県新潟市）	13

【上水道】

国道1号水道管破損による陥没事例（京都府京都市）	14
市道川上8号線水道管破損による陥没事例（長崎県長崎市）	15
国道13号水道工事に伴う陥没事例（秋田県秋田市）	16
国道29号水道管破損による陥没事例（鳥取県鳥取市）	17

【農業用水】

県道米田六戸線農業用水路破損による陥没事例（青森県六戸町）	18
県道大社立久恵線農業用水路破損による陥没事例（島根県出雲市）	19

【通信】

国道155号通信管理設箇所の陥没事例（愛知県豊田市）	20
----------------------------	----

■ 参考データ

道路の陥没発生件数とその要因（令和6年度）	21
都市部における道路の陥没発生件数とその要因（令和6年度）	22

【道路排水施設】国道159号道路排水施設破損による陥没事例(石川県かほく市)

- 国土交通省管理の道路排水施設（集水柵）の破損により陥没が発生。
- 原因は、集水柵とヒューム管の継ぎ目の破損箇所からの土砂の吸い出しと推定。

概要

発生日時：令和 5年 9月4日（水）14時00分頃
 発生場所：国道159号 46.22kp（下り線 歩道）
 石川県かほく市内日角二丁目付近
 発生事象：道路排水施設の破損箇所からの吸い出しによる陥没

事故の経緯

- 9月4日（水）
- ・14時00分：道路パトロールにて陥没を確認
 陥没規模の把握をするため調査、補修開始
- 9月6日（金）
- ・10時00分：復旧完了

原因

集水柵とヒューム管の継ぎ目の目地材が劣化し、隙間が生じた箇所からの土砂の吸い出しが発生したものと推定。

写真



国道159号の交通状況等

■ 交通量（R3交通センサス）	
24時間交通量	7,603台
昼間12時間交通量	13,470台



地図出典：国土地理院

【道路排水施設】国道4号道路排水施設破損による陥没事例(埼玉県越谷市)

○国土交通省管理の道路排水施設（横断水路）の破損により陥没が発生し、国道4号の下り線が約2日間通行止め。
 ○原因は、横断水路の腐食による破損箇所からの土砂の吸い出しと推定。

概要

発生日時：令和 6年 7月24日（水） 20時55分頃（推定）

発生場所：国道4号 21.28kp（下り線）
埼玉県越谷市大間野町二丁目付近

発生事象：道路排水施設の破損箇所からの吸い出しによる陥没

事故の経緯

- 7月24日（水） 20時55分 道路緊急ダイヤルより道路管理者へ道路陥没の通報
- 21時10分 交通規制（下り線1車線）開始
- 22時05分 通行止（下り線全線）開始
- 7月25日（木） 0時00分 道路管理者による開削調査開始
- 1時30分 横断水路の腐食による損傷で土砂が水路内に流出していることを確認
- 3時30分 復旧作業開始、交通規制（上り線を対面通行）開始
- 7月26日（金） 10時30分 復旧作業完了、交通規制解除

原因

横断水路の腐食による破損箇所からの土砂の吸い出しが発生したものと推定。



国道4号の交通状況等

■ 交通量（R3交通センサス）	
24時間交通量	37,291台
昼間12時間交通量	24,691台



【道路排水施設】国道53号道路排水施設破損による陥没事例(鳥取県智頭町)

- 国土交通省管理の道路排水施設（側溝）の破損により陥没が発生。
- 原因は、側溝の継ぎ目の破損箇所からの土砂の吸い出しと推定。

概要

発生日時：令和 6年12月19日（木）14時50分頃
 発生場所：国道53号 103.29kp（下り線 歩道）
 鳥取県八頭郡智頭町付近
 発生事象：道路排水施設の破損箇所からの吸い出しによる陥没

陥没の経緯

R6. 12. 19 14:50 智頭町役場より歩道上の路面陥没について通報
 15:55 現地にて陥没状況を確認
 R6. 12. 20 8:50 開削調査開始
 9:50 目地の開きを確認
 11:00 無収縮モルタルにて側溝補修完了
 12:00 埋戻し完了、常温合材にて仮復旧

原因

側溝継ぎ目の目地材が劣化し、隙間が生じた箇所からの土砂の吸い出しが発生したものと推定。

写真

陥没の状況



開削の状況



吸い出し状況



側溝補修状況



国道53号の交通状況等

■ 交通量（R3交通センサス）
 24時間交通量 2,309台
 昼間12時間交通量 1,822台



【道路排水施設】国道4号道路排水施設破損による陥没事例(青森県平内町)

- 国土交通省管理の道路排水施設（集水柵）の破損により陥没が発生。
- 原因は、集水柵側壁の破損箇所からの土砂の吸い出しと推定。

概要

発生日時：令和7年 5月28日(水) 15時29分頃(推定)
 発生場所：国道4号 713.3kp(下り線 歩道)
 青森県東津軽郡平内町大字小湊字愛宕 地内
 発生事象：道路排水施設の破損箇所からの吸い出しによる陥没

事故の経緯

5月28日(水)
 15時29分頃 巡回中陥没確認、歩道規制開始
 17時45分頃 仮復旧開始
 18時45分頃 仮復旧完了

原因

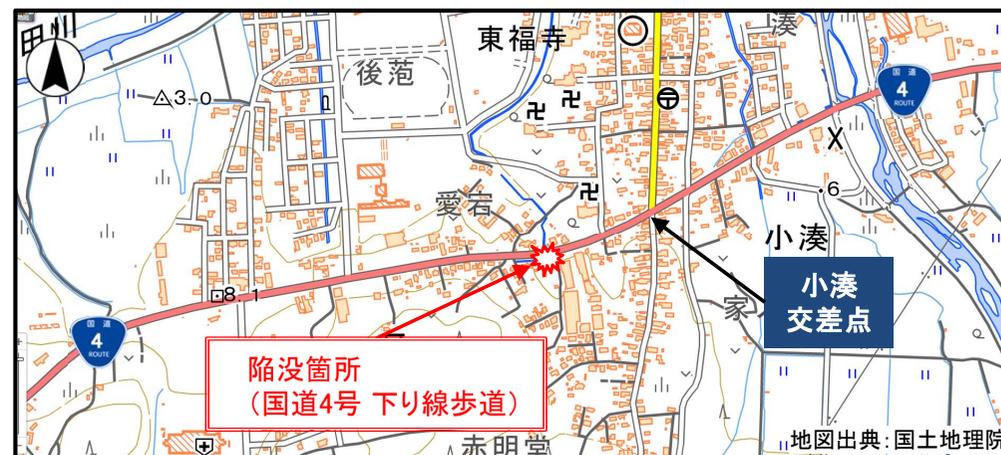
集水柵側壁の破損箇所からの土砂の吸い出しが発生したものと推定。

写真



国道4号の交通状況等

■ 交通量(R3交通センサス)	
24時間交通量	15,137台
昼間12時間交通量	12,051台



【道路排水施設】国道6号道路排水施設破損による陥没事例(茨城県茨城町)

- 国土交通省管理の道路排水施設（側溝）破損により陥没が発生。
- 原因は、側溝の破損箇所からの土砂の吸い出しと推定。

概要

- 発生日時：令和 7年 8月7日（木） 10時22分頃（推定）
- 発生場所：国道6号 100.0kp（上り線）
東茨城郡茨城町長岡3472-2
- 発生事象：道路排水施設の破損箇所からの吸い出しによる陥没

事故の経緯

- | | | |
|---------|--------|------------------------|
| 8月7日（木） | 10時22分 | 一般の方から道路管理者へ道路陥没について通報 |
| | 10時55分 | 維持業者現地到着 |
| | 11時00分 | 交通規制（上り線歩道規制）開始 |
| | 12時30分 | 交通規制（上り線1車線規制）開始 |
| | 12時35分 | 道路排水構造物に穴が開いていることを確認 |
| | 13時10分 | 維持業者が復旧作業着手 |
| | 15時40分 | 路面復旧完了 |
| | 15時45分 | 交通規制解除 |

原因

側溝の破損箇所からの土砂の吸い出しが発生したものと推定。

写真



内部閉塞

路面復旧



国道6号の交通状況等

■ 交通量（R3交通センサス）	
24時間交通量	30,470台
昼間12時間交通量	21,921台



地図出典：国土地理院

【擁壁】国道7号擁壁破損による陥没事例(山形県鶴岡市)

- 国土交通省管理の擁壁の破損により陥没が発生。
- 原因は、擁壁の破損箇所からの土砂流出と推定。

概要

- 発生日時：令和7年5月24日(土) 午前8時30分頃(推定)
- 発生場所：国道7号 126.94kp(下り線)
山形県鶴岡市堅苔沢字宮田付近
- 発生事象：擁壁の破損箇所からの土砂流出による陥没

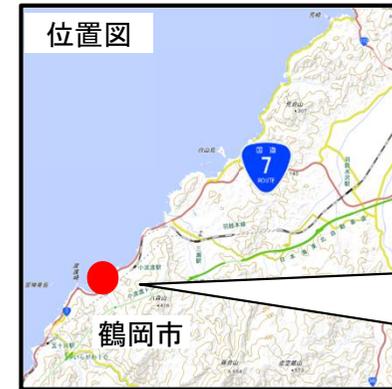
事故の経緯

- 5月24日(土) 8時30分 一般住民から「道路陥没」について通報
- 11時15分 片側交互通行開始
- 11時30分 開削作業開始
- 13時30分 GL-1.0mの深さまで開削
空洞は確認できず。応急復旧(路盤材にて埋め戻し)開始
- 15時00分 応急復旧完了

原因

海岸に面する擁壁の破損箇所から土砂流出が発生したものと推定。

写真



国道7号の交通状況等

- ◆ 交通量(R3交通センサス)
- 24時間交通量 4,125台
- 昼間12時間交通量 3,399台



断面図



【橋梁】国道2号橋梁からの土砂流出による陥没事例(広島県廿日市市)

- 国土交通省管理の橋梁の破損により陥没が発生し、国道2号を約17時間全面通行止め。
- 原因は、橋梁の破損箇所からの土砂流出と推定。

概要

- 発生日時：令和7年9月12日(金)
- 発生場所：国道2号 356.9kp(上り線)
広島県廿日市市西一丁目
- 発生事象：橋梁の破損箇所からの土砂流出による陥没

事故の経緯

- | | | |
|----------|--------|-----------------------|
| 9月12日(金) | 11時30分 | 路面陥没により車が巻き込まれているとの情報 |
| | 11時52分 | 全面通行止(上下線)開始 |
| | 20時00分 | 応急復旧開始 |
| | 23時16分 | 応急復旧完了 |
| | 23時48分 | 路面下空洞調査開始 |
| 9月13日(土) | 2時13分 | 路面下空洞調査結果速報(異常なしを確認) |
| | 5時00分 | 交通規制解除 |

原因

橋梁の継ぎ目が破損し、隙間が生じた箇所からの土砂流出が発生したものと推定。

写真



国道2号の交通状況等

- 交通量(R3交通センサス)
- 24時間交通量 33,352台
- 昼間12時間交通量 24,678台



【下水道】県道松戸草加線下水道管破損による陥没事例(埼玉県八潮市)

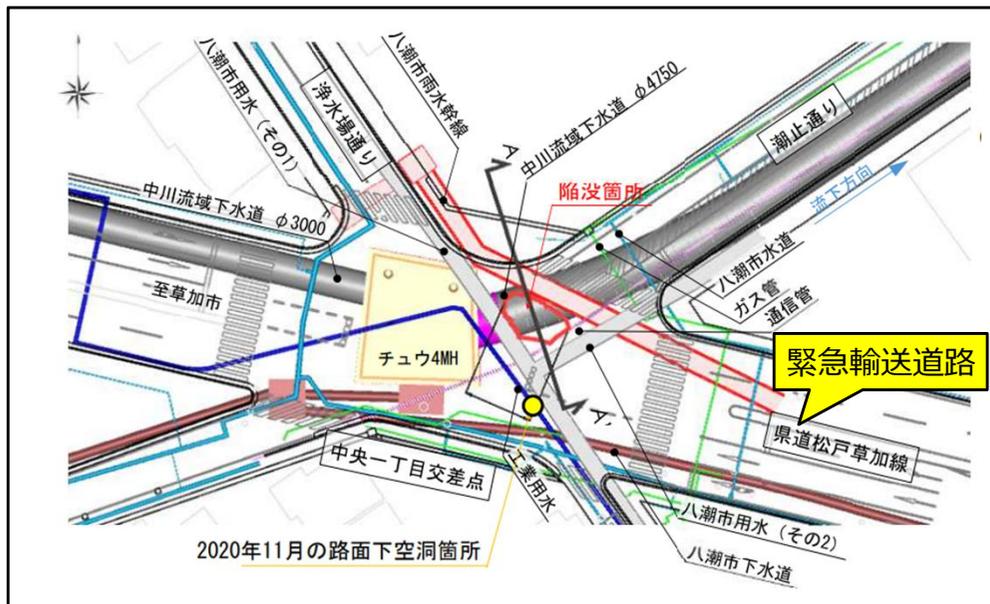
○埼玉県管理の下水道の腐食により陥没が発生し、県道松戸草加線及び各周辺市道において通行止めを実施。
 ○今回の道路陥没は、下水道の硫化水素によって腐食した下水道管に起因するものと考えられる。

概要

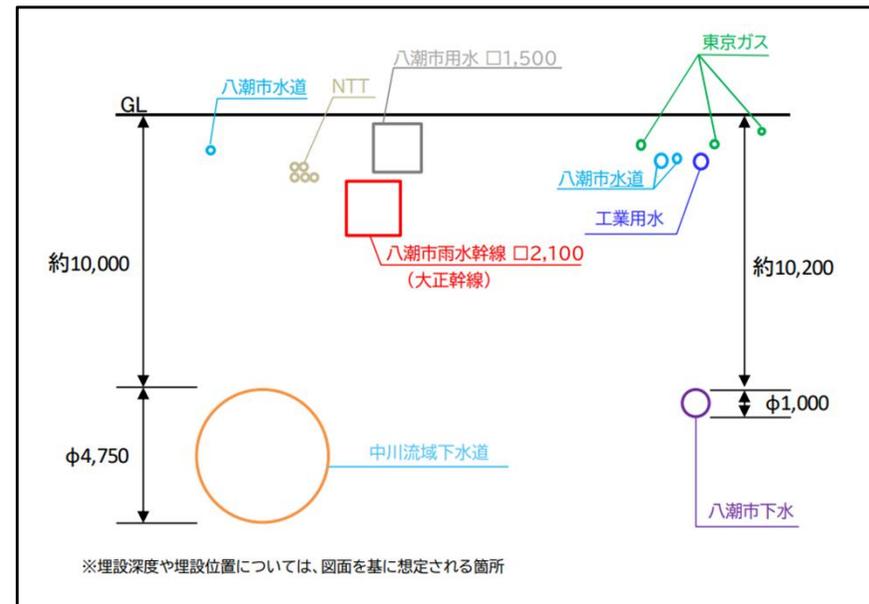
発生日時：令和7年1月28日（火）午前9時49分頃
 発生場所：八潮市中央一丁目地内 県道松戸草加線
 （中央一丁目交差点内）
 陥没規模：幅約30メートル、深さ約10メートル※拡大後の陥没規模
 事故原因：下水道の硫化水素によって腐食した下水道管
 下水道管：内径4.75m、昭和58年整備（経過年数42年）



■ 陥没箇所の地下埋設物の状況（平面図）



■ 陥没箇所の地下埋設物の状況（断面図）



※埼玉県「八潮市で発生した道路陥没事故に関する原因究明委員会」第3回資料に加筆
 ※陥没箇所は最初に生じた陥没の範囲を記載

※埼玉県「流域下水道管の破損に起因する道路陥没事故に関する復旧工法検討委員会」第1回資料より

【下水道】国道202号下水道工事に伴う陥没事例(福岡県福岡市)

- 福岡市管理の下水道工事に伴う道路陥没が発生し、国道202号が5/28と6/10の2回に渡り通行規制。
- 原因は、占用工事中の既設雨水管と新設雨水管の接合部隙間からの土砂の吸い出しと推定。

概要

発生日時：令和 7年 5月28日（水） 11時00分頃
 令和 7年 6月10日（火） 10時00分頃
 発生場所：国道202号下り線
 福岡県福岡市中央区今泉2丁目
 発生事象：福岡市下水道工事に伴う道路陥没

事故の経緯

- 5月28日
 11:00頃 福岡市より雨水管(幹線)への土砂流入について報告
 13:00頃 下り第1通行帯を規制、空洞調査(反応3箇所)
 20:00頃 応急復旧開始(薬液注入工)
- 5月29日
 19:00頃 応急復旧完了(22.4m³)
 22:00頃 空洞2箇所の開削・埋め戻し作業完了
- 5月30日
 0:00頃 下り2車線を規制
 3:30頃 空洞1箇所の開削・埋め戻し作業完了
 4:00頃 規制解除

11日後

- 6月10日
 10:00頃 警察が出張所に道路陥没の連絡(写真①)
 10:40頃 全止め(4車線)
 17:30頃 流動化処理土投入完了5台分(V=25m³)(写真③)
 20:30頃 流動化処理土硬化確認
 (再)空洞調査反応3箇所を掘削にて確認(写真④)
 (1箇所空洞無し、2箇所は今回陥没と関係なし)
- 6月11日
 4:45頃 路盤まで埋戻し完了
 6:40頃 舗装工完了 国による再空洞調査
 6:53頃 規制解除(写真⑤)



写真



R7. 6. 10撮影

R7. 6. 11撮影



R7. 6. 10撮影

R7. 6. 10撮影

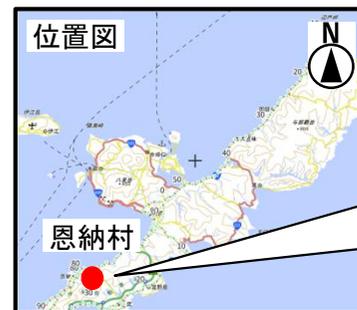
R7. 6. 11撮影

【下水道】国道58号下水道工事に伴う陥没事例(沖縄県恩納村)

- 恩納村管理の下水道工事に伴う道路陥没が発生し、国道58号が約9時間片側交互通行。
- 原因は、占用工事中の降雨によるアスファルト路面からの浸食及び大型車両等通行による外的負荷等により破損したと推定。

概要

- 発生日時：令和6年6月3日（月）7時00分頃（推定）
- 発生場所：国道58号 70.3kp（下り線）
沖縄県国頭郡恩納村名嘉真付近
- 発生事象：恩納村下水道工事に伴う道路陥没



国道58号の交通状況等

■ 交通量 (R3交通センサス)	
24時間交通量	14,888台
昼間12時間交通量	11,631台

事故の経緯

6月3日（月）	7時00分	一般より道路陥没について通報
	7時25分	道路陥没確認（片側交互通行開始）
	11時00分	復旧作業開始（開削）
	15時30分	仮舗開始
	16時30分	路面仮復旧完了（交通規制解除）



原因

下水道工事期間中に、雨水浸食や大型車両通行等による外的負荷等により発生したものと推定。

写真



【下水道】市道新琴似1番線下水道管破損による陥没事例(北海道札幌市)

- 札幌市管理の下水道管の破損により陥没が発生。
- 原因は、下水道管の破損箇所からの土砂の吸い出しと推定。

概要

発生日時：令和 7年 7月 7日（月） 16時30分頃（推定）

発生場所：市道新琴似1番線（下り線）
北海道札幌市北区新川700-4地先

発生事象：札幌市管理の下水道管の破損箇所からの吸い出しによる道路陥没

事故の経緯

- | | | |
|---------|--------|---|
| 7月7日（月） | 16時30分 | 報道機関から通報あり、市職員が現地へ向かう |
| | 17時00分 | 職員が現地到着し、状況を確認。歩道規制開始。 |
| | 18時50分 | レッカー車でトラックを除けたのち、
維持業者で埋戻しを行い仮復旧、規制を全面解除。
仮復旧と同時進行にてカメラ調査で、歩道下の下水道本管の
民地側にあった開口部付近で陥没が生じている状況を確認 |
| 7月8日（火） | | 開口部の調査を実施 |
| 7月9日（水） | AM | 陥没箇所の開削調査を行い、下水道本管の穴を確認 |
| | 14時00分 | 管外面からプレート貼り付けて穴を塞ぐ作業が完了 |
| | 16時00分 | 道路本復旧が完了 |

原因

下水道管（φ300）の破損箇所からの土砂の吸い出しが発生したものと推定。

写真



【上水道】国道1号水道管破損による陥没事例(京都府京都市)

○京都市管理の水道管の破損によ漏水・陥没が発生し、国道1号が約20時間の車線規制。
 ○原因は、敷設後66年経過した老朽化による水道管の破損と推定。

概要

発生日時：令和7年4月30日（水）3時30分頃（推定）
 発生場所：国道1号 496.8kp（下り線）
 京都市下京区塩竈町（五条高倉交差点）付近
 発生事象：京都市上下水道局管理の水道管破損による漏水・陥没

※ 給水停止なし、
 周辺への土砂・漏水流出現被害あり

事故の経緯

4月30日（水）	3時50分	警察から道路管理者へ漏水・道路の隆起について通報
	3時51分	交通規制（下り線2車線規制）開始
	4時20分	下り線全線通行止め
	4時37分	上り線対面通行（東行き3車線、西行き1車線）開始
	6時50分	京都市上下水道局が復旧作業着手
	13時00分	止水完了、上り線側から路面下空洞調査開始
	16時00分	京都市上下水道局による記者会見
	21時45分	路面仮復旧完了
	23時35分	路面下空洞調査結果報告（異常なしを確認）
	23時50分	交通規制解除

原因

水道管（φ300）（鋳鉄管）の老朽化により破損したものと推定。（1959年に敷設（66年経過））

写真



国道1号の交通状況等

- 交通量（R3交通センサス）
 24時間交通量 51,099台
 昼間12時間交通量 37,028台
- 当日の渋滞状況（最大延長）
 下り線（大阪方面・西行き）約2.0km
 発生時刻 8時30分頃



【上水道】市道川上8号線水道管破損による陥没事例(長崎県長崎市)

- 長崎市管理の水道管の破損より漏水・陥没が発生し、市道川上8号線が約9時間の交通規制。
- 原因は、敷設後100年経過した老朽化による水道管の破損と推定。

概要

発生日時：令和7年5月30日（金）20時15分頃

発生場所：川上町8号線上り線
長崎県長崎市大浦東町内

発生事象：長崎市上下水道局管理の水道管破損による漏水・陥没

事故の経緯

5月30日（金）	20時15分	市民から漏水・道路陥没の通報あり
	20時30分	上下水道局職員現地到着 ※警察により交通規制済（片側交通規制）
	21時30分	上下水道局による現場対応開始（広報、止水準備他）
5月31日（土）	23時25分	止水完了
	0時13分	作業着手
	1時08分	破損箇所確認
	3時40分	埋戻し完了
	4時26分	仮舗装完了
	4時45分	交通規制解除

原因

水道管の老朽化により破損したものと推定。（1926年に敷設し100年経過）

写真



【上水道】国道13号水道工事に伴う陥没事例(秋田県秋田市)

- 秋田市管理の水道工事に伴って道路排水施設（横断管渠）を破損したことによる陥没が発生。
- 原因は、水道工事に伴って横断管渠への対策が十分でなかったことによる土砂の吸い出しが発生したと推定。

概要

- 発生日時：令和7年6月20日（金）13時30分頃
- 発生場所：国道13号 304.1kp(下り線 歩道)
秋田市川尻大川町地内
- 発生事象：水道工事に伴う土砂の吸い出しによる道路陥没

事故の経緯

令和7年6月20日（金）

- 13時30分頃 秋田市上下水道局より道路管理者に陥没の報告
- 13時50分頃 歩道部の規制を開始
- 14時20分頃 開削作業開始(周辺埋設は上水道管、横断管渠あり)
占用事業者立会(秋田市上下水道局)
- 16時30分頃 横断函渠の天端部が撤去されており、そこから横断函渠に土砂流入し
陥没の原因となっていることを確認。車道側への空洞はないことを確認。
- 17時00分頃 過年度の秋田市上下水道局の施工業者と立会。
- 19時20分頃 横断函渠の閉塞していた土のうを撤去し、応急復旧を実施
埋め戻し作業完了。規制解除。

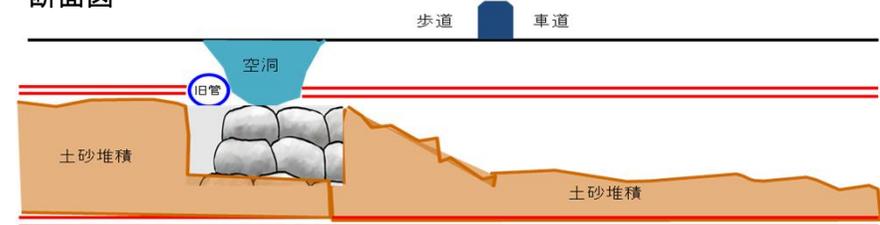
原因

水道工事による廃止済みの横断管渠への閉塞が十分でなかったため、隙間から土砂の吸い出しが発生したものと推定。

写真



断面図



【上水道】国道29号水道管破損による陥没事例(鳥取県鳥取市)

- 鳥取市管理の水道管の破損により漏水・陥没が発生し、国道29号の下り線が約1日車線規制。
- 原因は、敷設後61年経過した老朽化による水道管の破損と推定。

概要

- 発生日時：令和7年6月27日(金) 18時20分頃(推定)
- 発生場所：国道29号 115.1kp(下り線)
鳥取市宮長地内
- 発生事象：鳥取市水道局管理の水道管破損による漏水・陥没
※ 給水停止なし

事故の経緯

- | | | |
|----------|--------|--------------------|
| 6月27日(金) | 21時05分 | 下り線1車線規制 |
| | 21時10分 | 鳥取市水道局が修繕作業着手 |
| 6月28日(土) | 3時00分 | 水道管破損(漏水)箇所確認し作業中断 |
| | 19時00分 | 修繕作業再開 |
| 6月29日(日) | 0時13分 | 水道管修繕完了 |
| | 4時00分 | 路面復旧完了 |
| | 4時00分 | 規制解除 |

原因

水道管(φ600)の老朽化により破損したものと推定。
(1964年に敷設(61年経過))

写真



国道29号の交通状況等

- 交通量(R3交通センサス)
- 24時間交通量 22,917台
- 昼間12時間交通量 18,940台



地図出典: 国土地理院



【農業用水】県道米田六戸線農業用水路破損による陥没事例(青森県六戸町)

○土地改良区管理の農業用水路（横断水路）の破損により、県道米田六戸線が約6時間全面通行止め。
 ○原因は、横断水路の継ぎ目の破損箇所からの土砂の吸い出しと推定。

概要

- 発生日時：令和 7年 7月16日（水）14時40分頃
- 発生場所：県道米田六戸線
青森県六戸町大字犬落瀬
- 発生事象：農業用水路の破損箇所からの吸い出しによる道路陥没

事故の経緯

- 7月16日（水）14時34分 地元住民から警察へ通報
- 14時40分 全面通行止め開始 警察から道路管理者へ第1報
- 7月17日（木）8時00分 開削作業、詳細調査開始
- 10時30分 既設暗渠確認、応急復旧開始
- 20時00分 全面通行止め解除

原因

横断水路の継ぎ目の破損箇所からの土砂の吸い出しが発生したものと推定。

写真



横断水路継ぎ目部に隙間が発生



県道米田六戸線の交通状況等

- ◆ 交通量(R3交通センサス)
- 24時間交通量 1,244台
- 昼間12時間交通量 1,017台



【農業用水】県道大社立久恵線農業用水路破損による陥没事例(島根県出雲市)

- 出雲市管理の農業用水路（横断水路）の破損により陥没が発生。
- 原因は、横断水路の破損箇所からの土砂の吸い出しと推定。

概要

発生日時：令和 7年 7月24日（木）

発生場所：県道大社立久恵線 歩道部
島根県出雲市知井宮町地内

発生事象：農業用水路の破損箇所からの土砂の吸い出しによる陥没

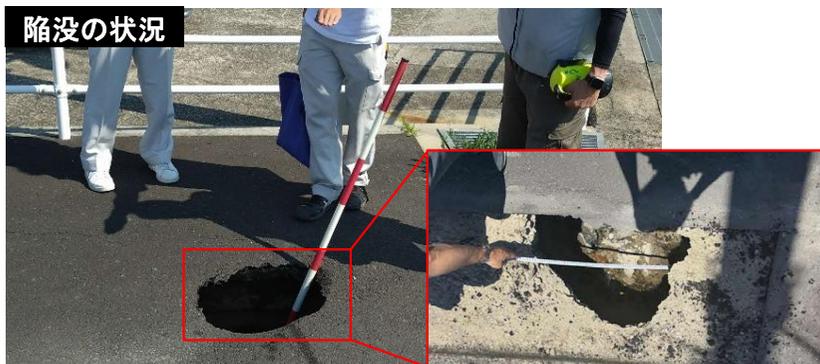
事故の経緯

7月24日（木）	13時30分	陥没確認
	16時00分	周辺をバリケードで封鎖 農業用水路の破損による土砂の吸い出しと推定
7月28日（月）	8時30分	農業用水路の補修作業開始
7月31日（木）	17時00分	補修完了後、舗装復旧を行い、 歩行者通行を開放

原因

農業用水路の破損箇所からの土砂の吸い出しが発生したものと推定。

写真



【通信】国道155号通信管理設箇所の陥没事例(愛知県豊田市)

○豊田市管理の用水路と通信事業者管理の通信管が交差する箇所において陥没が発生し、国道155号が約7時間片側交互通行。
 ○原因は、用水路を貫通する通信管の周辺からの土砂の吸い出しと推定。

概要

発生日時：令和 7年 5月28日（水） 13時45分頃（推定）

発生場所：国道155号 21.86kp（上り線）

豊田市保見町井ノ口地内

発生事象：用水路と通信管の交差箇所における吸い出しによる陥没

事案の経緯

令和 7年 5月28日（水）	13時45分頃	陥没発見
	14時10分	路肩規制開始
	16時20分	埋戻完了、路肩規制継続
令和 7年 5月29日（木）	9時00分	車線（片交）規制開始
	9時30分	原因調査開始
	16時00分	復旧完了
	16時15分	規制解除

原因

昭和44年頃に設置した用水路底下の通信管と用水路側壁の交差箇所において、用水路底の洗掘時に側壁下端部から土砂の吸い出しが発生したものと推定。

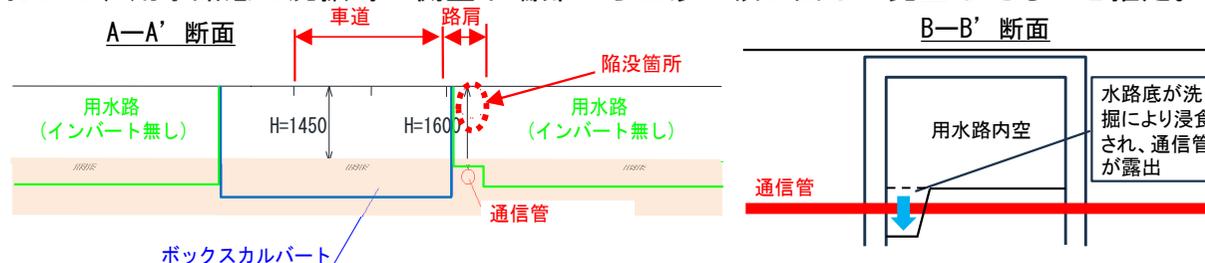


国道155号の交通状況等

■ 交通量 (R3交通センサス)	
24時間交通量	11,224台
昼間12時間交通量	7,960台



写真

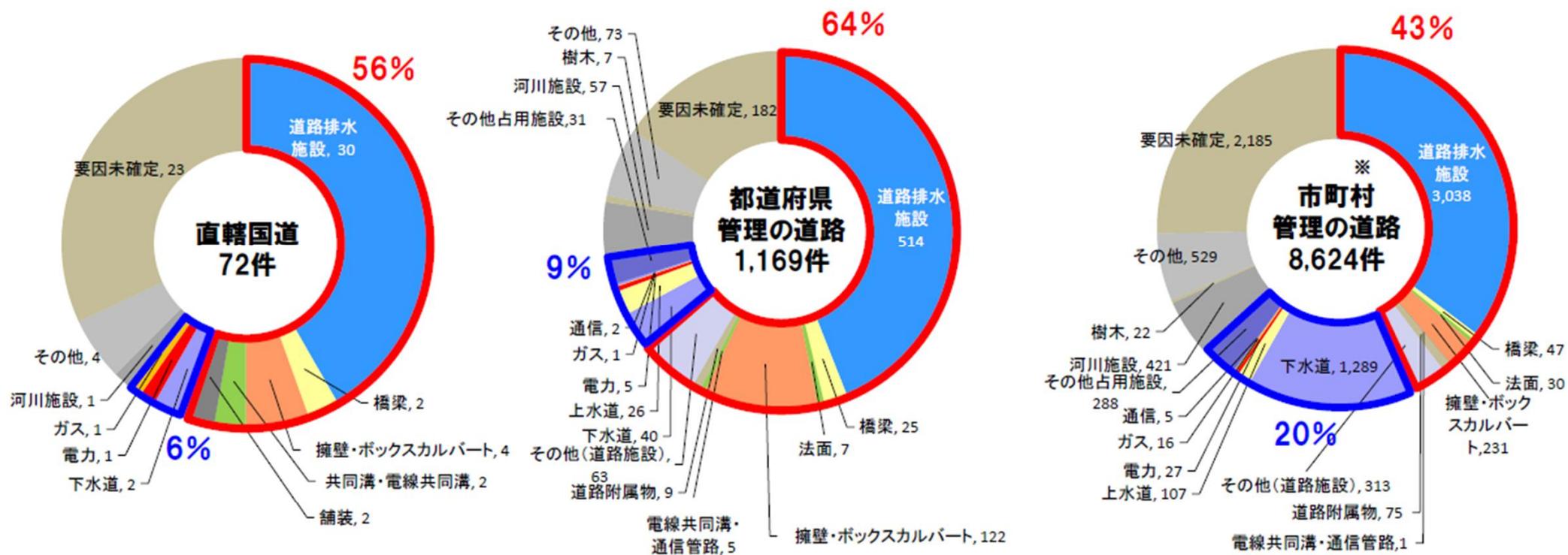


道路の陥没発生件数とその要因(令和6年度)

令和8年2月18日訂正

道路陥没発生件数の内訳

令和6年度



※政令市、特別区含む

* ポットホールは含まない



道路施設が要因の陥没



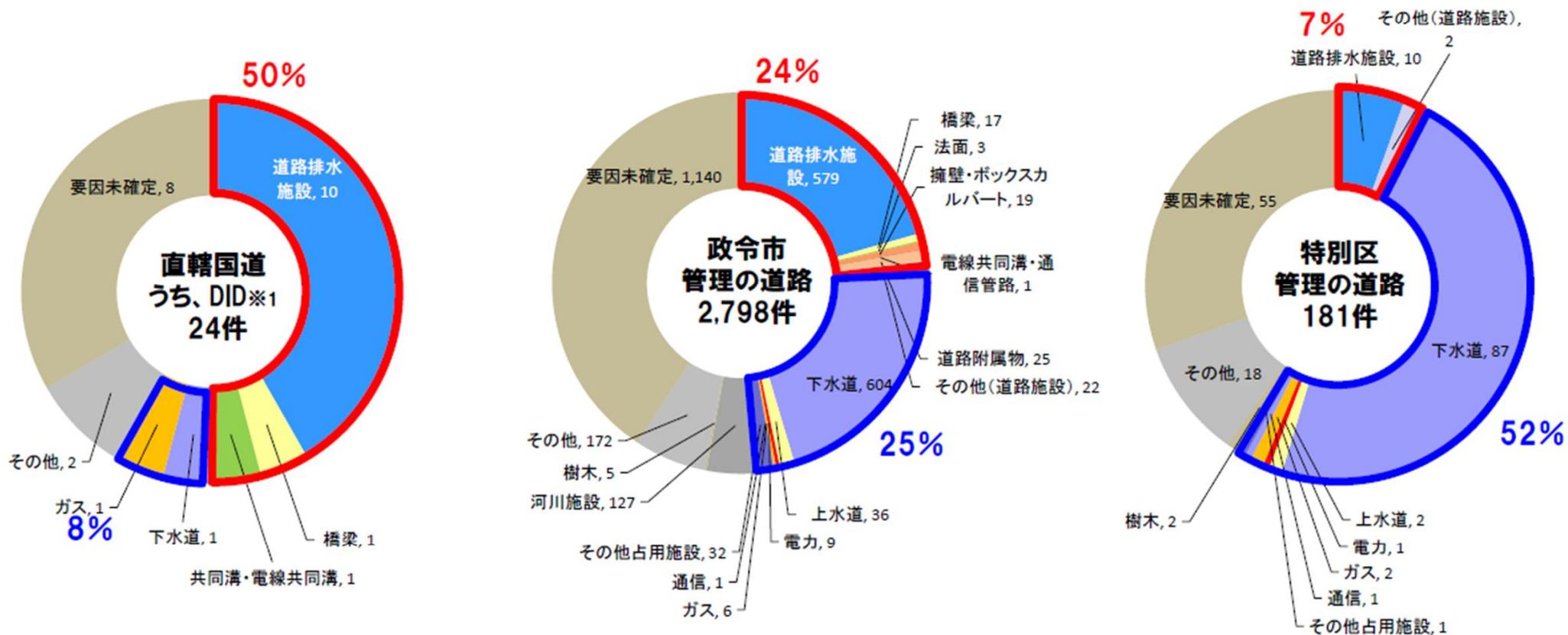
道路占用物件が要因の陥没

(出典)道路局調べ

都市部における道路の陥没発生件数とその要因(令和6年度)

道路陥没発生件数の内訳

令和6年度



※1 DID:人口集中地区

* ポットホールは含まない



道路施設が要因の陥没



道路占用物件が要因の陥没

(出典)道路局調べ